

広島港における中国航路の新規就航について

1 要旨・目的

広島港出島地区において、令和6年5月24日（金）から中国船社の寧波^{ニンポー}遠洋運輸股份有限公司(Ningbo Ocean Shipping Co., Ltd.)が新たな中国航路を就航することとなったので、報告する。


これにより、広島港における中国航路は週7便から8便へと増便となる。

2 現状・背景

- 寧波遠洋運輸股份有限公司は、日中航路を基幹航路とし、数少ない寧波港直行、また唯一の乍浦^{ザブー}港直行サービスを提供しており、日本では主要港（京浜港・阪神港・名古屋港・門司港・博多港）において航路サービスを展開している。
- 日中サービスの拡充を図るため、自社の強みである中国国内の内航フィーダー網や、寧波港をハブとした広範囲なネットワークを活用し、幅広い貨物の取り込みを目指すという観点から、中四国地方最大の港である広島港（出島地区）への就航を決定したものの。

3 概要

(1) 新規航路の概要

運航会社	Ningbo Ocean Shipping Co Ltd 寧波遠洋運輸股份有限公司〔本社：中国 浙江省寧波市〕
主な寄港地	寧波(土)→乍浦(日)→博多(火)→大阪(水)→神戸(水)→ <u>広島(金)</u> →乍浦(土)→寧波(火) <u>※当該ルートを3隻で運航</u> 
第一船入港予定日	令和6年5月24日（金）
代理店	山九（株）広島支店

(2) 運航船舶の概要

船名	船籍	最大積載	総トン数	全長
NEW MINGZHOU28	香港	1,098TEU	9,998 トン	148.0m
NEW MINGZHOU66	香港	1,098TEU	9,998 トン	148.0m
NEW MINGZHOU68	香港	1,098TEU	9,998 トン	147.0m

(3) 今後の対応

広島港の更なる利用促進につながるよう、港湾運営会社である（株）ひろしま港湾管理センターや船舶代理店等と連携し、当該航路サービスの活用について荷主等に対する積極的な働きかけを行う。

4 その他

初寄港を記念し、5月24日（金）に広島港国際コンテナターミナルにおいて、入港歓迎式を開催予定。